

問合せ先

第五管区海上保安本部海洋情報部

監理課長 山谷 堅一

電話 078-391-6651 (内線 2510)



平成28年7月28日

第五管区海上保安本部

スーパーサイエンスハイスクール生徒が海洋観測を体験

スーパーサイエンスハイスクールの認定を受け、科学技術系の人材育成を目指している兵庫県立尼崎小田高校の生徒が、昨年に引き続き今年も校外授業として当本部所属の測量船「うずしお」に乗船し、海洋情報部が実施している海洋調査を体験実習することになりました。

日時： 平成28年8月1日(月)【予備日8月2日(火)】

14:30～16:00 (約1時間30分)

場所： 神戸港周辺

内容： 測量船「うずしお」による体験学習

(潮流観測、水温・水質観測、水路測量の実習)

参加者： 兵庫県立尼崎小田高等学校サイエンスリサーチ科

2年生(6名)、1年生(3名)、引率教諭(1名)

なお、乗船に先立って、13:00から第二地方合同庁舎内において、業務内容の講義等が実施されます。

取材希望の社は本日中にお申し出下さい。

20メートル型測量船「うずしお」

「うずしお」は、以下の装備を備え、海図作製のための測量や海底地形調査、潮流観測、環境調査及び港湾施設の状況を調べる港湾調査を行っています。

要目

船名	総トン数	長さ	最大幅	速力	竣工年月
うずしお	27t	21m	4.5m	15ノット	平成7年12月

主な装備

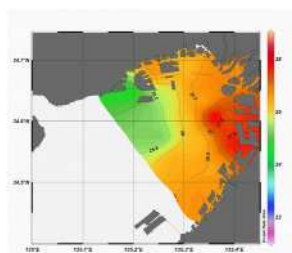
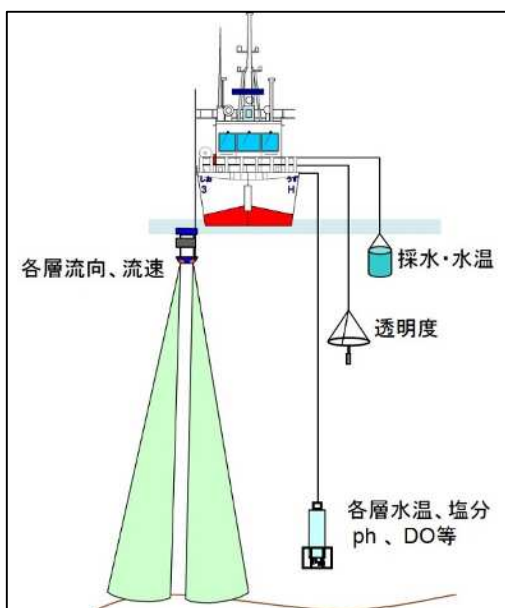
- ・マルチビーム測深機
- ・多素子音響測深機
- ・サイドスキャンソナー
- ・デファレンシャルGPS精密測位装置
- ・超音波流速計
- ・水質観測装置
- ・搭載艇（4m型）



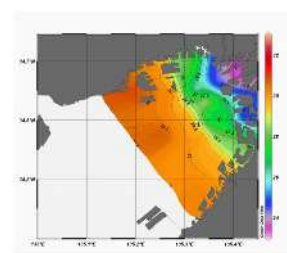
潮流、水質観測

超音波流速計で海面付近から海底までの流向・流速を測定します。

水質観測装置計で水温、塩分量、pH、溶存酸素量等を測定します。



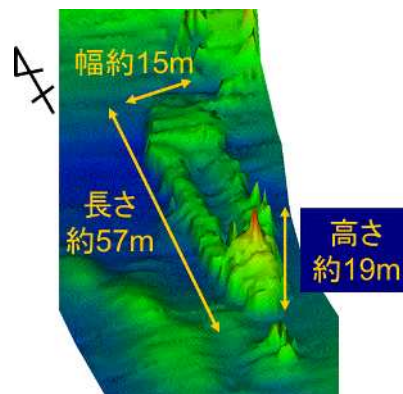
塩分分布(海面)



水温分布(海面)

水路測量

マルチビーム音響測深機による高密度・高精度な水深データを取得します。



マルチビーム測深機で捉えた
沈船の記録
形状と大きさも測定

補足説明

・スーパーサイエンスハイスクール事業

文部科学省が実施する科学技術系の人材育成を目指す事業。

兵庫県立尼崎小田高校は探求活動の研究発表会である「小田高校リサーチ」など生徒の自主性育成に成果を上げてきたことが評価され、平成17年度から3期続けて実践型指定校(～31年度)に指定されています。さらに科学系人材育成重点校の特別指定(平成26年度～29年度)も受け、「瀬戸内海的环境を考える高校生フォーラム」にむけて、瀬戸内海沿岸の高等学校と連携して取り組んでいます。

・尼崎小田高校サイエンスリサーチ科

海洋環境の分野にも高い関心と研究実績を有します。

- ・第9回世界閉鎖性海域環境保全会議(アメリカ)(平成23年)ポスター発表優秀賞
- ・「大阪湾再生推進会議」の第3回(平成23年度)「魚庭(なにわ)の海」賞では
“尼崎に青い海を取り戻す挑戦～大阪湾再生の取組～”により大賞を受賞
- ・瀬戸内海研究フォーラム in 岡山(平成24年)ポスター発表最優秀賞
- ・日本水産学会高校生発表(平成25年)銀賞
- ・兵庫県グリーンスクール表彰校(平成25年)
- ・京都大学総合博物館特別展示「学びの海への船出」招待発表(平成26年度)
- ・第11回世界閉鎖性海域環境保全会議(ロシア)(平成28年)選考代表発表

